

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

健康推進課

1 施設の概要等

施設名	府中市精神障害者及び身体障害者共同作業施設		
所在地	府中市本山町530番地260		
設置目的	障害者が「基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう」必要な手続きを行うことを目的とする。		
施設・設備	作業室、調理室、車庫、駐車場		
指定管理者	R4.4.1	～	R7.3.31 社会福祉法人すばる

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	570 人	374 人	18 人	-196 人	65.6%
R5	570 人					%
R6	570 人					%
R7						%
R8				-		%
増減理由	家庭の事情や入院・体調不良などの理由で、施設を利用見込だった方たちが利用できなくなったため。					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	良かった点・見直して欲しい点・新たに行いたい活動などをアンケート形式で利用者に質問した。	利用者30名(回答8名)
	【主な意見】	【その対応状況】
	バーベキューやボウリング、カラオケをして欲しい。 大きな声が苦手なので検討して欲しい。	コロナ禍の状況を見ながら、令和5年度に実施の方向で計画している。 職員ミーティングで情報を共有し、改善している。

4 市の業務点検等の状況

項目	実績	備考			
報告書	年度	○ 事業報告書			
	月報	×			
	日報(必要随時)	○ 修繕完了報告書、その他(提案、要望及び苦情等)			
管理運営会議	【特記事項等】 ・利用状況や不具合修繕状況について報告・提案をし、意見交換協議を行った。				
2回 会場 健康推進課					
現地調査 (実施月)	【指定管理者の意見】 ・引き続き報告と意見交換協議を実施。				
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】 ・労働条件チェック(毎年4月) ・施設視察(毎年4月10月)
			○		
6月	7月	8月	9月	10月	
				○	
11月	12月				

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	0	0		R4	3,100	3,100
	R5	0	0	R5			
	R6	0	0	R6			
	R7	0	0	R7			
	R8		-	R8		-	

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R3決算額	R4決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	0	0	0	
	料金収入	2,872	3,100	228	令和3年度途中から週2日開催に増
	その他収入	0	0	0	
	計(A)	2,872	3,100	228	
	支出				
	人件費	745	738	-7	
	光熱水費	78	80	2	
	設備等保守点検費	0	0	0	
	清掃・警備費等	0	0	0	
施設維持修繕費	0	0	0		
事務局費	11	11	0		
その他支出	28	30	2		
計(B)	862	859	-3		
収支①(A-B)	2,010	2,241	231		
自主事業					
収入(C)	0	0	0		
支出(D)	0	0	0		
収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)	2,010	2,241	231		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<p>平成30年に費用約240万円の改装工事を行なうなどして、府中市における精神障害者の日中活動の場として確立できるよう運営を行っている。本山の施設は、障害福祉サービス事業所わかばの二つ目の事業場として活用し、当施設があることで通所が定着した利用者もあり、安心して利用してもらえる施設として維持管理を行ってきた。</p>	<p>平成元年に府中市と新市町が経費を負担して開所した障害者自立支援訓練施設を、新たに生活訓練を行う場として台所や床等を大規模改修し利用促進につなげる計画を評価する。協定書で施設等の修繕費は10万を超える場合は市が負担するが今回は既存の修繕ではなく、改装費用のため両者協議の結果、指定管理者の全額負担としている。改修により利用者の訓練がスムーズに行えているか、利用増加につながっているか検証が必要。</p>

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<p>○障害福祉サービス事業所わかば全体の経営状態は厳しく、職員も指定基準を満たすぎりぎりの水準で雇用している状況。就労継続支援B型では経営が非常に厳しい状況がある。</p> <p>○利用者の皆さんが生き生きと元気よく活動に取り組み、利用してよかったと言ってもらえる機会を増やせるよう事業活動を行なう。その結果として法人のブランドを高め、利用者増につながるよう努める。</p>	<p>○経営については他事業体(全国的な展開をしている者も含めて)との運営協力も視野に入れる。</p> <p>○法人のブランド向上や、利用者増加のため広報の強化</p>